



豊東小だより

令和3年 3月 1日 3月号
練馬区立豊玉東小学校
校長 梅津 靖子

令和3年度の教育課程について

校長 梅津 靖子

6月の分散登校から始まった本年度の教育活動も、後ひと月となりました。コロナ感染予防対策を講じた上での教育活動の推進は、困難なことも多々ありました。また、保護者・地域の方々にも、日頃の学校の様子をご覧いただく機会も少なくなりました。そのような中でも、家庭で、地域で、子供たちの健康と学びとを支えていただいたおかげで、学びを止めることなく教育活動を推進することができました。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

さて、令和3年度の教育課程の編成にあたって、今年度と変更となることや継続・強化したいことなどをお知らせいたします。

①全学年でのクラス替え

毎年のクラス替えは、担任も含めた新たな人間関係の中で積極的に多くの人と良好な関係を作っていくとする力を養うのによい機会となると考えます。次年度も実施します。

②学校行事について

運動会（10月・縮小）・展覧会（11月）・5年・6年移動教室（9月・2泊3日）
遠足・校外学習やパラリンピック観戦等については、予定が変更となる場合があります。

③土曜授業公開（6月～2月）

令和3年度は、午前中の3時間授業で実施します。下校は、11時40分頃です。
公開の仕方につきましては、4月以降に改めてお伝えします。

④授業改善の推進

2月からタブレットPCが配布されました。教職員も研修を行い、日常的な活用を推進する中で、効果的なツールとしての活用を目指していきます。タブレットPCの導入を機に、課題解決のために必要な情報を収集する力、情報を基に自分の考えを書きまとめる力、相手に分かりやすく伝える力、友達の考えと比べることを通して自分の考えを広げたり深めたりする力などを付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びの実現を図るための授業改善を、より一層進めていきます。

⑤始業に遅れず登校することの徹底

登校時間は、8時15分から8時20分です。8時25分を過ぎて登校する児童も、まだ少なくありません。8時25分から、全校朝会・集会活動・朝の学習（モジュール）が始まります。8時25分には、静かに自席に着き、リモートで行っている全校朝会や授業として実施しているモジュール学習を、全校で一斉に始めることができますようにします。「あつまり（時間を守る）」ことは、本校の重点の一つとして指導しています。遅れずに登校できるようご協力をお願いします。

⑥気持ちのよい挨拶を交わし合う習慣

学校評価でも指摘いただいているように、すすんで挨拶をする習慣を身に付けることが課題です。「挨拶ができる」ことは、社会でよりよく生きていくために必要不可欠なことです。毎朝、代表委員が校門に立って挨拶運動を進めていく中で、挨拶ができる児童は、少しずつ増えています。学校全体での取り組み方を工夫し、「挨拶を交わし合う」習慣を付けることができるようにしていきます。

【オリパラ教育】

パラディスボール（4年・5年）

競技者は目隠しをし、音のするボールを対戦相手に投げたり蹴ったりして、ボールが相手のラインを通り抜けたら得点になるというゲームにチャレンジしました。お世話をする役の人が付き、競技者が困らないようにボールの位置を教えたりボールを渡したりします。参加者全員が楽しむための様々な工夫のあるスポーツを体験しました。



お琴体験（3年）

箏曲演奏家の先生から、琴の演奏の仕方や楽譜の読み方を教えていただきました。親指に爪を付け、「さくらさくら」を練習しました。体験が終わった後も、「七七八、七七八…」とロズさんでいました。もっと練習したかったと思うほど、お琴の体験は楽しい時間となりました。



紙飛行機教室（1年・6年）

地域の方を講師に、紙飛行機の作り方を教えていただきました。ピストル型の段ボールに輪ゴムをかけ、紙飛行機をセットして飛ばします。1年生は、天井に向けて、6年生は体育館で思いきり、紙飛行機を飛ばして楽しみました。

